

事業所名 グループホームめぐみ

作成日：平成 22 年 10 月 19 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	26	介護計画の見直しについて、現在は6ヶ月に1回の見直しを行っているが、より実情に応じたケアに繋がるように見直し期間の検討が必要である。	より、実情に応じたケアが実施できるように定期的な見直し期間について3ヶ月に1回の見直しを実施する。	今後、定期的な見直し期間の到来した入居者より長期目標(3ヶ月)短期目標(1ヶ月)としたサービス目標を作成し見直し期間の変更を実施していく。	6ヶ月
2	35	避難訓練について、現在は定期的に法人全体(特養・ケアハウス・グループホーム)で実施しているが、地域住民の参加がない状況である。	近隣に併設の施設があり、非常時はまず他事業所との連携が重要であり今後も法人全体での避難訓練は実施していくが、合わせて地域住民との連携も欠かせないことより今後は定期的に地域住民の方々も交えた避難訓練を実施する。	運営推進会議等を通じて地域の方々の理解を得たうえで地域住民参加の避難訓練を定期的の実施していく。	6ヶ月
3	40	食事については、朝食と週1回の昼食作りを実施しており、その他の食事については、併設の厨房より運んでいる。盛り付けや後片付け等は一緒に行っているが入居者と職員が一緒に食事をする機会が少ない。	現在の入居者のレベルを考慮するとこれ以上食事作りを増やすのは困難であり、今後は入居者と職員が一緒に食卓を囲む機会を増やしていきたい。	昼食時、職員の分の食事を準備してもらい(職員分は実費)入居者と食卓をともにする事により楽しく食事が取れるように支援していく。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。